

財政事情の公表

(平成27年度上半期：平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

<目次>

1	平成26年度決算の概要	
(1)	一般会計及び各特別会計の決算額	1
(2)	一般会計決算の概要	1
(3)	国民健康保険事業特別会計決算の概要	5
(4)	後期高齢者医療特別会計決算の概要	6
(5)	介護保険事業特別会計決算の概要	7
(6)	簡易水道事業特別会計決算の概要	7
(7)	農業集落排水事業特別会計決算の概要	8
(8)	公共下水道事業特別会計決算の概要	9
2	平成27年度上半期の財政状況	
(1)	一般会計及び各特別会計の予算状況	
①	一般会計	10
②	国民健康保険事業特別会計	11
③	後期高齢者医療特別会計	11
④	介護保険事業特別会計	12
⑤	簡易水道事業特別会計	12
⑥	農業集落排水事業特別会計	13
⑦	公共下水道事業特別会計	13
(2)	一般会計及び各特別会計の執行状況	
①	一般会計	14
②	国民健康保険事業特別会計	15
③	後期高齢者医療特別会計	15
④	介護保険事業特別会計	16
⑤	簡易水道事業特別会計	16
⑥	農業集落排水事業特別会計	17
⑦	公共下水道事業特別会計	17
3	住民の負担の概況	18
4	市債及び一時借入金の状況	19
5	財産の状況	22

1 平成26年度決算の概要

(1) 一般会計及び各特別会計の決算額

平成26年度の一般会計及び各特別会計の決算額は、次のとおりです。一般会計については、活動火山周辺地域防災営農対策事業費（茶業関係）の補助事業費の減額及び国の経済対策に伴う基金積立金の減額などで歳入歳出ともに大きな減額となっています。また、介護保険事業特別会計については、給付費の伸びにより、歳入歳出ともに増額となっており、簡易水道事業特別会計は、一部の給水区域を水道事業会計へ移管したことに伴い歳入歳出ともに減額となっています。このようなことから一般会計から各特別会計の決算合計額は、平成25年度と比較して歳入で8億9,099万4千円の減、歳出で6億4,231万2千円の減となりました。

平成26年度歳入歳出決算額 (単位：千円)

区 分	年度	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	26	21,988,750	21,483,351
	25	22,817,011	22,083,417
	比較	▲ 828,261	▲ 600,066
国民健康保険事業特別会計	26	6,340,124	6,288,522
	25	6,407,428	6,337,344
	比較	▲ 67,304	▲ 48,822
後期高齢者医療特別会計	26	549,188	547,729
	25	531,040	528,645
	比較	18,148	19,084
介護保険事業特別会計	26	4,838,282	4,762,065
	25	4,566,108	4,491,423
	比較	272,174	270,642
簡易水道事業特別会計	26	266,169	260,756
	25	546,024	533,870
	比較	▲ 279,855	▲ 273,114
農業集落排水事業特別会計	26	77,613	74,971
	25	77,258	75,796
	比較	355	▲ 825
公共下水道事業特別会計	26	174,565	167,303
	25	180,816	176,514
	比較	▲ 6,251	▲ 9,211
合 計	26	34,234,691	33,584,697
	25	35,125,685	34,227,009
	比較	▲ 890,994	▲ 642,312

(2) 一般会計決算の概要

① 決算収支の状況

ア 形式収支及び実質収支

地方財政状況調査に基づく平成26年度の一般会計決算額は、歳入総額219億4,117万2千円、歳出総額214億3,577万3千円、歳入歳出差引額（形式収支）は5億539万9千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源5,733万7千円を差し引いた実質収支は4億4,806万2千円の黒字となりました。

イ 単年度収支

平成26年度の実質収支から平成25年度の実質収支を差し引いた単年度収支は2億2,679万1千円の赤字となりました。

ウ 実質単年度収支

単年度収支に財政調整基金への積立金(1,028万8千円)と繰上償還金(0円)を加算し、財政調整基金からの取り崩し額(4億円)を差し引いた実質単年度収支は、6億1,650万3千円の赤字となりました。

決算収支の状況

(単位：千円)

区 分		平成26年度	平成25年度	平成24年度
歳入総額	A	21,941,172	22,776,226	21,518,301
歳出総額	B	21,435,773	22,042,632	20,917,992
歳入歳出差引 (A-B)	C	505,399	733,594	600,309
翌年度へ繰り越すべき財源	D	57,337	58,741	91,512
実質収支 (C-D)	E	448,062	674,853	508,797
単年度収支	F	▲ 226,791	166,056	▲ 141,324
基金積立金	G	10,288	6,026	27,205
繰上償還金	H	0	0	0
積立金取り崩し額	I	400,000	0	0
実質単年度収支 (F+G+H-I)	J	▲ 616,503	172,082	▲ 114,119

※ 地方財政状況調査より

② 歳入の状況

平成26年度の歳入は、前年度に比べ8億3,505万4千円の減となりました。

市税は、個人及び法人市民税ともに減額となったものの固定資産税（家屋及び償却資産）の伸びにより微増となりました。地方交付税は、普通交付税の減により、2億5,854万2千円の減となり、国庫支出金は、国の経済対策による交付金などの減で、1億1,591万3千円の減となりました。県支出金については、農林水産事業費の活動火山周辺地域防災営農対策事業に係る茶業関係の補助金の減などにより8億5,692万円の大幅な減となりました。また、市債については、土木費に充当する起債が1億7,280万円の減、臨時財政対策債が4,616万1千円の減などで、2億6,456万1千円の減となりました。

歳入の状況

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
市税	3,490,853	15.9	3,489,799	15.4	1,054
地方譲与税	312,174	1.4	324,581	1.4	▲ 12,407
利子割交付金	4,767	0.0	5,069	0.0	▲ 302
配当割交付金	13,649	0.1	3,468	0.0	10,181
株式等譲渡所得割交付金	9,400	0.0	5,877	0.0	3,523
地方消費税交付金	412,942	1.9	340,614	1.5	72,328
ゴルフ場利用税交付金	11,845	0.1	12,807	0.1	▲ 962
自動車取得税交付金	20,934	0.1	49,673	0.2	▲ 28,739
地方特例交付金	7,960	0.0	6,707	0.0	1,253
地方交付税	8,771,847	40.0	9,030,389	39.6	▲ 258,542
交通安全対策特別交付金	8,106	0.0	7,699	0.0	407
分担金及び負担金	290,475	1.3	341,615	1.5	▲ 51,140
使用料及び手数料	537,786	2.5	571,562	2.5	▲ 33,776
国庫支出金	2,377,943	10.8	2,493,856	10.9	▲ 115,913
県支出金	1,857,320	8.5	2,714,240	11.9	▲ 856,920
財産収入	130,710	0.6	118,458	0.5	12,252
寄附金	18,938	0.1	19,906	0.1	▲ 968
繰入金	991,582	4.5	345,746	1.5	645,836
繰越金	393,594	1.8	340,309	1.5	53,285
諸収入	174,583	0.8	185,526	0.8	▲ 10,943
市債	2,103,764	9.6	2,368,325	10.4	▲ 264,561
合 計	21,941,172	100.0	22,776,226	100.0	▲ 835,054

※ 地方財政状況調査より。なお、この財政事情の公表における比率については、表示単位未満の四捨五入により積み上げと一致しない場合があります。

③ 歳出の状況

平成26年度の歳出は、前年度に比べ6億685万9千円の減となりました。

ア 目的別分類

総務費は、企業立地推進事業補助金及び土地開発公社保有の土地取得費の皆減、地域の元気臨時交付金基金への積立金等の減額により、前年度に比べ6億8,634万7千円の大幅な減となり、民生費は、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の皆増、私立保育所運営費、障害者自立支援給付事業費、国民健康保険事業への繰出金などの増により、3億8,047万7千円の増、衛生費は、一部事務組合の施設整備に係る負担金等で9,938万8千円の増、農林水産業費については、活動火山周辺地域防災営農対策事業など普通建設事業費の減により、7億4,016万円の減、土木費については、県道整備事業や市単独の市道整備事業の減により、9,322万1千円の減となりました。消防費は、広域消防組合費の増及び災害対策費の増により1億1,291万円の増、教育費は、小中学校の施設整備費の増などで2億774万6千円の増となりました。災害復旧費は、災害発生件数の増で2,111万円の増となりました。

歳出の目的別決算額の状況 (単位：千円，%)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
議会費	188,021	0.9	185,489	0.9	2,532
総務費	2,831,693	13.2	3,518,040	16.4	▲ 686,347
民生費	7,286,474	34.0	6,905,997	32.2	380,477
衛生費	1,310,457	6.1	1,211,069	5.6	99,388
労働費	5,621	0.0	19,077	0.1	▲ 13,456
農林水産業費	1,716,237	8.0	2,456,397	11.5	▲ 740,160
商工費	266,412	1.2	199,693	0.9	66,719
土木費	1,910,999	8.9	2,004,220	9.3	▲ 93,221
消防費	1,049,963	4.9	937,053	4.4	112,910
教育費	2,476,308	11.6	2,268,562	10.6	207,746
災害復旧費	24,685	0.1	3,575	0.0	21,110
公債費	2,368,903	11.1	2,333,460	10.9	35,443
その他	0	0.0	0	0.0	0
合 計	21,435,773	100.0	22,042,632	100.0	▲ 606,859

※ 地方財政状況調査より

イ 性質別分類

義務的経費は、前年度に比べ5億3,531万3千円の増となりました。これは、人件費が共済負担金の負担率引上げなどで1億2,523万3千円の増となり、扶助費は、消費税率の引上げに伴う臨時福祉給付金等の皆増と障害者自立支援等給付費、保育所運営費負担金などの増により、3億7,463万7千円の増となりました。

投資的経費は、普通建設事業のうち茶の降灰洗浄に対する活動火山周辺地域防災営農対策事業の大幅な減により9億1,555万5千円の減となりました。

その他の経費では、平和会館管理費、予防費等で物件費が増となったほか、積立金は、地域の元気臨時交付金基金への積立の減等で6億1,541万2千円の減となり、繰出金は、国保会計への法定外分が1億2,000万円の増となったことなどに伴い、1億7,288万3千円の増となり、その他経費全体では2億4,772万7千円の減となりました。

歳出の性質別決算額の状況 (単位：千円，%)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	10,284,977	48.0	9,749,664	45.6	535,313
人件費	3,865,647	18.0	3,740,414	17.4	125,233
扶助費	4,050,427	18.9	3,675,790	17.1	374,637
公債費	2,368,903	11.1	2,333,460	10.9	35,443
投資的経費	3,633,394	16.9	4,527,839	21.1	▲ 894,445
普通建設事業費	3,608,709	16.8	4,524,264	21.1	▲ 915,555
災害復旧事業費	24,685	0.1	3,575	0.0	21,110
その他の経費	7,517,402	35.1	7,765,129	36.2	▲ 247,727
物件費	2,456,973	11.5	2,275,970	10.6	181,003
維持補修費	239,363	1.1	239,600	1.1	▲ 237
補助費等	2,007,623	9.4	1,993,617	9.4	14,006
積立金	143,491	0.7	758,903	3.5	▲ 615,412
投資及び出資金・貸付金	2,350	0.0	2,320	0.0	30
繰出金	2,667,602	12.4	2,494,719	11.6	172,883
合 計	21,435,773	100.0	22,042,632	100.0	▲ 606,859

※ 地方財政状況調査より

④ 主な財政指標の状況

主な財政指標の状況は、次のとおりです。

ア 財政力指数

財政力指数は、財政基盤の強弱を示すもので、この数値が「1」に近く、或いは「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。また、「1」を超えると普通交付税は交付されないことになっています。

平成26年度の財政力指数は0.32で、前年度から0.01ポイント高くなりました。

イ 実質収支比率

実質収支比率は、実質収支の額の適否を判断する指標です。平成26年度は3.4%で、標準値内（3～5%）となっています。

ウ 経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性・健全性を判断する指標で、歳出総額のうち人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に充てられた市税、普通交付税などの経常的な一般財源に占める割合を表したものです。平成26年度は93.1%で、前年度より5.1ポイント悪化しました。

エ 実質公債費比率

平成18年度から新たに導入された財政指標で、公債費による財政負担の程度を示すものです。実質公債費比率は、一般会計の公債費だけでなく、公営企業等の公債費への一般会計からの繰出金や一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものなどを含め算定するもので、この比率が18%以上になると地方債の発行に国の許可が必要となり、25%を超えると一般事業等の起債が制限されることとなります。

平成26年度は6.9%で、前年度より0.2ポイント改善しました。

主な財政指標の状況

(単位：%)

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
財政力指数 (3箇年平均)	0.32	0.31	0.31
実質収支比率	3.4	5.0	3.8
経常収支比率	93.1	88.0	87.7
実質公債費比率 (3箇年平均)	6.9	7.1	7.9

※ 地方財政状況調査より

⑤ 市債等現在高の状況

ア 市債現在高の状況

平成26年度末の市債現在高は227億9,651万8千円で、前年度より1,132万3千円減少しています。

イ 基金現在高の状況

平成26年度末の基金現在高は90億1,975万2千円で、前年度より4億9,584万円減少しています。

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
市債現在高	22,796,518	22,807,841	22,498,122
基金現在高	9,019,752	9,515,592	8,817,331
財政調整基金	3,766,943	3,816,655	3,550,629
減債基金	210,897	209,995	209,039
特定目的基金	4,506,486	4,950,668	4,514,502
定額運用基金	535,426	538,274	543,161

※ 地方財政状況調査より

(3) 国民健康保険事業特別会計決算の概要

平成26年度の国民健康保険事業特別会計決算額は、歳入総額63億4,012万4千円、歳出総額62億8,852万2千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は5,160万2千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 国民健康保険税	1,128,926	17.8	1,224,594	19.1	▲ 95,668
2 使用料及び手数料	574	0.0	645	0.0	▲ 71
3 国庫支出金	1,801,708	28.4	1,741,601	27.2	60,107
4 療養給付費等交付金	260,832	4.1	336,380	5.2	▲ 75,548
5 前期高齢者交付金	1,102,556	17.4	1,247,007	19.5	▲ 144,450
6 県支出金	374,387	5.9	385,969	6.0	▲ 11,582
7 共同事業交付金	947,314	14.9	950,683	14.8	▲ 3,370
8 財産収入	36	0.0	32	0.0	4
9 繰入金	641,031	10.1	493,247	7.7	147,784
10 繰越金	66,484	1.1	21,303	0.3	45,181
11 諸収入	16,279	0.3	5,967	0.1	10,311
合 計	6,340,124	100.0	6,407,428	100.0	▲ 67,303

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	11,698	0.2	11,291	0.2	407
2 保険給付費	4,222,204	67.1	4,309,924	68.0	▲ 87,720
3 後期高齢者支援金等	657,368	10.4	660,974	10.4	▲ 3,606
4 前期高齢者納付金等	506	0.0	647	0.0	▲ 141
5 老人保健拠出金	31	0.0	33	0.0	▲ 2
6 介護納付金	320,507	5.1	324,074	5.1	▲ 3,566
7 共同事業拠出金	928,827	14.8	881,308	13.9	47,519
8 保健事業費	60,908	1.0	63,758	1.0	▲ 2,849
9 基金積立金	35	0.0	31	0.0	4
10 公債費	9,545	0.2	9,472	0.2	73
11 諸支出金	76,893	1.2	75,832	1.2	1,061
12 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	6,288,522	100.0	6,337,344	100.0	▲ 48,820

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
基金現在高	34,839	31,203	29,172

(4) 後期高齢者医療特別会計決算の概要

平成26年度の後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入総額5億4,918万8千円、歳出総額5億4,772万9千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は145万9千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 後期高齢者医療保険料	329,317	60.0	326,630	61.5	2,688
2 使用料及び手数料	68	0.0	69	0.0	0
3 繰入金	217,125	39.5	200,198	37.7	16,926
4 繰越金	2,395	0.4	3,635	0.7	▲ 1,240
5 諸収入	283	0.1	508	0.1	▲ 225
合 計	549,188	100.0	531,040	100.0	18,148

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	1,812	0.3	1,750	0.4	62
2 後期高齢者医療広域連合納付金	543,535	99.2	525,753	99.4	17,782
3 諸支出金	2,382	0.5	1,142	0.2	1,240
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	547,729	100.0	528,645	100.0	19,084

(5) 介護保険事業特別会計決算の概要

平成26年度の介護保険事業特別会計決算額は、歳入総額48億3,828万2千円、歳出総額47億6,206万5千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は7,621万7千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 保険料	652,829	13.5	645,256	14.3	7,573
2 使用料及び手数料	122	0.0	112	0.0	10
3 国庫支出金	1,310,898	27.1	1,240,675	27.3	70,223
4 支払基金交付金	1,317,479	27.2	1,245,536	27.4	71,943
5 県支出金	681,871	14.1	653,781	15.2	28,090
6 財産収入	100	0.0	153	0.0	▲ 54
7 繰入金	799,843	16.5	718,842	15.4	81,001
8 繰越金	74,685	1.6	61,457	0.4	13,228
9 諸収入	455	0.0	296	0.0	159
合 計	4,838,282	100.0	4,566,108	100.0	272,174

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	96,428	2.0	87,294	2.1	9,134
2 保険給付費	4,517,493	94.9	4,274,012	94.1	243,481
3 地域支援事業費	72,350	1.5	68,153	1.7	4,197
4 基金積立金	44,661	0.9	20,016	1.5	24,645
5 公債費	0	0.0	0	0.0	0
6 諸支出金	31,133	0.7	41,948	0.6	▲ 10,814
7 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	4,762,065	100.0	4,491,423	100.0	270,642

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
基金現在高	22,544	90,540	146,091

(6) 簡易水道事業特別会計決算の概要

平成26年度の簡易水道事業特別会計決算額は、歳入総額2億6,616万9千円、歳出総額2億6,075万6千円、歳入歳出差引額（形式収支）は541万3千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源65万円を差し引いた歳入歳出差引額（実質収支）は476万3千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	1,890	0.7	7,487	1.4	▲ 5,597
2 使用料及び手数料	184,095	69.1	240,965	44.1	▲ 56,870
国庫支出金			70,728	13.0	▲ 70,728
県支出金			0	0.0	
3 財産収入	175	0.1	188	0.0	▲ 13
4 繰入金	68,362	25.7	83,492	15.3	▲ 15,130
5 諸収入	5,147	1.9	8,764	1.6	623
6 市債	4,700	1.8	132,600	24.3	▲ 127,900
51 繰越金	1,800	0.7	1,800	0.3	0
合 計	266,169	100.0	546,024	100.0	▲ 279,855

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	114,355	43.8	135,902	36.0	▲ 21,547
2 建設費	52,039	20.0	223,891	31.9	▲ 171,852
3 公債費	94,362	36.2	133,936	32.1	▲ 39,574
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	260,756	100.0	493,729	100.0	▲ 232,973

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
市債現在高	1,059,873	1,604,867	1,558,337
基金現在高	157,510	167,782	167,713

(7) 農業集落排水事業特別会計決算の概要

平成26年度の農業集落排水事業特別会計決算額は、歳入総額7,761万3千円、歳出総額7,497万1千円、歳入歳出差引額（実質収支）は264万2千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	650	0.8	240	0.3	410
2 使用料及び手数料	9,118	11.7	9,379	12.1	▲ 261
3 繰入金	66,271	85.4	66,044	85.5	227
4 繰越金	1,462	2.0	1,581	2.1	▲ 119
5 諸収入	112	0.1	14	0.0	98
合 計	77,613	100.0	77,258	100.0	355

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 農業集落排水事業費	10,648	14.2	11,474	15.1	▲ 826
2 公債費	64,322	85.8	64,322	84.9	▲ 0
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	74,971	100.0	75,796	100.0	▲ 826

市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
市債現在高	489,799	537,299	583,414

(8) 公共下水道事業特別会計決算の概要

平成26年度の公共下水道事業特別会計決算額は、歳入総額1億7,456万5千円、歳出総額1億6,730万3千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は726万2千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	4,630	2.7	2,585	1.4	2,045
2 使用料及び手数料	41,427	23.7	41,649	23.0	▲ 223
3 繰入金	123,839	70.9	129,789	71.8	▲ 5,950
4 繰越金	4,302	2.5	6,760	3.8	▲ 2,458
5 諸収入	367	0.2	33	0.0	334
合 計	174,565	100.0	180,816	100.0	▲ 6,252

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 下水道事業費	40,760	24.4	38,657	21.9	2,103
2 公債費	126,543	75.6	137,857	78.1	▲ 11,315
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	167,303	100.0	176,514	100.0	▲ 9,212

市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
市債現在高	989,495	1,096,834	1,213,818

2 平成27年度上半期の財政状況

(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況

① 一般会計

平成27年度の当初予算は218億3,921万4千円（繰越事業分3億3,221万4千円を含む）でしたが、その後6回の補正で1億7,280万円を追加し、9月末現計予算額は220億1,201万4千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 市税	3,288,005	50,000	3,338,005	15.2
2 地方譲与税	302,000	0	302,000	1.4
3 利子割交付金	4,580	0	4,580	0.0
4 配当割交付金	6,700	0	6,700	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,400	0	6,400	0.0
6 地方消費税交付金	421,000	0	421,000	1.9
7 ゴルフ場利用税交付金	11,600	0	11,600	0.1
8 自動車取得税交付金	24,300	0	24,300	0.1
9 地方特例交付金	7,800	1,858	9,658	0.0
10 地方交付税	7,867,000	19,373	7,886,373	35.8
11 交通安全対策特別交付金	7,500	0	7,500	0.0
12 分担金及び負担金	286,578	2,400	288,978	1.3
13 使用料及び手数料	495,697	0	495,697	2.3
14 国庫支出金	2,420,303	63,776	2,484,079	11.3
15 県支出金	2,190,293	114,850	2,305,143	10.5
16 財産収入	83,822	1,740	85,562	0.4
17 寄附金	2,563	1,000	3,563	0.0
18 繰入金	2,126,022	▲ 309,444	1,816,578	8.3
19 繰越金	257,337	23,062	280,399	1.3
20 諸収入	148,514	8,455	156,969	0.7
21 市債	1,881,200	195,730	2,076,930	9.4
合 計	21,839,214	172,800	22,012,014	100.0

※ 平成26年度からの繰越事業を含む。

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 議会費	196,017	▲ 944	195,073	0.9
2 総務費	2,610,650	49,010	2,659,660	12.1
3 民生費	6,560,451	93,527	6,653,978	30.2
4 衛生費	2,461,104	▲ 3,749	2,457,355	11.2
5 農林水産業費	2,142,540	75,576	2,218,116	10.1
6 商工費	336,520	49,353	385,873	1.8
7 土木費	1,534,251	▲ 7,624	1,526,627	6.9
8 消防費	1,204,882	8,792	1,213,674	5.5
9 教育費	2,296,871	▲ 334,386	1,962,485	8.9
10 災害復旧費	6,932	152,137	159,069	0.7
11 公債費	2,371,011	0	2,371,011	10.8
12 諸支出金	107,985	95,127	203,112	0.9
13 予備費	10,000	▲ 4,019	5,981	0.0
合 計	21,839,214	172,800	22,012,014	100.0

※ 平成26年度からの繰越事業を含む。また、補正額には充用額を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成27年度の当初予算は69億5,040万円でしたが、その後1回の補正で528万8千円を減額し、9月末現計予算額は69億4,511万2千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 国民健康保険税	1,083,082	▲ 22,694	1,060,388	15.3
2 使用料及び手数料	100	0	100	0.0
3 国庫支出金	1,792,720	▲ 85,856	1,706,864	24.5
4 療養給付費等交付金	228,442	▲ 16,724	211,718	3.0
5 前期高齢者交付金	1,046,723	123,633	1,170,356	16.9
6 県支出金	369,701	▲ 10,547	359,154	5.2
7 共同事業交付金	1,766,243	0	1,766,243	25.4
8 財産収入	40	0	40	0.0
9 繰入金	639,481	0	639,481	9.2
10 繰越金	20,001	6,900	26,901	0.4
11 諸収入	3,867	0	3,867	0.1
合 計	6,950,400	▲ 5,288	6,945,112	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	11,894	0	11,894	0.2
2 保険給付費	4,098,806	0	4,098,806	59.0
3 後期高齢者支援金等	642,313	1,475	643,788	9.3
4 前期高齢者納付金等	365	63	428	0.0
5 老人保健拠出金	51	0	51	0.0
6 介護納付金	349,450	▲ 58,526	290,924	4.2
7 共同事業拠出金	1,747,035	0	1,747,035	25.2
8 保健事業費	65,945	51	65,996	1.0
9 基金積立金	40	0	40	0.0
10 公債費	9,700	0	9,700	0.0
11 諸支出金	4,801	51,649	56,450	0.8
12 予備費	20,000	0	20,000	0.3
合 計	6,950,400	▲ 5,288	6,945,112	100.0

③ 後期高齢者医療特別会計

平成27年度の当初予算は5億6,640万円でしたが、その後2回の補正で182万5千円を追加し、9月末現計予算額は5億6,822万5千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	343,194	0	343,194	60.4
2 使用料及び手数料	50	0	50	0.0
3 繰入金	222,737	0	222,737	39.2
4 繰越金	1	1,459	1,460	0.3
5 諸収入	418	366	784	0.1
合 計	566,400	1,825	568,225	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	2,401	0	2,401	0.4
2 後期高齢者医療広域連合納付金	563,098	116	563,214	99.1
3 諸支出金	401	1,709	2,110	0.4
4 予備費	500	0	500	0.1
合 計	566,400	1,825	568,225	100.0

④ 介護保険事業特別会計

平成27年度の当初予算は47億2,900万円でしたが、その後2回の補正で7,592万円を追加し、9月末現計予算額は48億492万円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 保険料	777,909	0	777,909	16.2
2 使用料及び手数料	50	0	50	0.0
3 国庫支出金	1,289,420	▲ 115	1,289,305	26.8
4 支払基金交付金	1,272,518	0	1,272,518	26.5
5 県支出金	688,541	▲ 58	688,483	14.3
6 財産収入	47	0	47	0.0
7 繰入金	700,421	▲ 123	700,298	14.6
8 繰越金	1	76,216	76,217	1.6
9 諸収入	93	0	93	0.0
合 計	4,729,000	75,920	4,804,920	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	108,435	0	108,435	2.3
2 保険給付費	4,525,000	0	4,525,000	94.2
3 地域支援事業費	94,165	▲ 296	93,869	1.9
4 基金積立金	47	50,933	50,980	1.1
5 公債費	1	0	1	0.0
6 諸支出金	552	25,283	25,835	0.5
7 予備費	800	0	800	0.0
合 計	4,729,000	75,920	4,804,920	100.0

⑤ 簡易水道事業特別会計

平成27年度の当初予算は2億8,775万円（繰越事業分785万円を含む。）でしたが、その後1回の補正で150万9千円を減額し、9月末現計予算額は2億8,624万1千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金負担金	1,296	0	1,296	0.5
2 使用料及び手数料	185,053	0	185,053	64.6
3 財産収入	174	0	174	0.1
4 繰入金	77,296	▲ 1,509	75,787	26.5
5 諸収入	1,781	0	1,781	0.6
6 市債	21,500	0	21,500	7.5
7 繰越金	650	0	650	0.2
合 計	287,750	▲ 1,509	286,241	100.0

※ 平成26年度からの繰越事業を含む。

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	116,348	▲ 1,509	114,839	40.1
2 建設費	75,340	0	75,340	26.3
3 公債費	95,062	0	95,062	33.2
4 予備費	1,000	0	1,000	0.4
合 計	287,750	▲ 1,509	286,241	100.0

※ 平成26年度からの繰越事業を含む。

⑥ 農業集落排水事業特別会計

平成27年度の当初予算は7,850万円です。補正はなかったので、9月末現計予算額は、当初予算額と同額です。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	400	0	400	0.5
2 使用料及び手数料	9,408	0	9,408	12.0
3 繰入金	68,491	0	68,491	87.2
4 繰越金	200	0	200	0.3
5 諸収入	1	0	1	0.0
合 計	78,500	0	78,500	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 農業集落排水事業費	13,777	0	13,777	17.6
2 公債費	64,323	0	64,323	81.9
3 予備費	400	0	400	0.5
合 計	78,500	0	78,500	100.0

⑦ 公共下水道事業特別会計

平成27年度の当初予算は1億6,270万円でしたが、その後2回の補正で458万9千円を追加し、9月末現計予算額は1億6,728万9千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	1,010	0	1,010	0.6
2 使用料及び手数料	39,970	0	39,970	23.9
3 繰入金	120,917	0	120,917	72.3
4 繰越金	300	4,589	4,889	2.9
5 諸収入	503	0	503	0.3
合 計	162,700	4,589	167,289	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 下水道事業費	47,023	4,589	51,612	30.8
2 公債費	115,377	0	115,377	69.0
3 予備費	300	0	300	0.2
合 計	162,700	4,589	167,289	100.0

(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況

① 一般会計

平成27年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は107億3,604万9千円で、9月末現計予算額に対する収入率は48.8%となっています。また、支出済額は84億881万4千円で、9月末現計予算額に対する執行率は38.2%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 市税	3,338,005	3,424,263	2,292,206	68.7
2 地方譲与税	302,000	94,972	94,972	31.4
3 利子割交付金	4,580	2,165	2,165	47.3
4 配当割交付金	6,700	2,143	2,143	32.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,400	0	0	0.0
6 地方消費税交付金	421,000	422,822	422,822	100.4
7 ゴルフ場利用税交付金	11,600	4,623	4,623	39.9
8 自動車取得税交付金	24,300	11,951	11,951	49.2
9 地方特例交付金	9,658	9,658	9,658	100.0
10 地方交付税	7,886,373	5,968,267	5,968,267	75.7
11 交通安全対策特別交付金	7,500	4,382	4,382	58.4
12 分担金及び負担金	288,978	207,320	112,294	38.9
13 使用料及び手数料	495,697	499,018	236,990	47.8
14 国庫支出金	2,484,079	2,086,344	975,999	39.3
15 県支出金	2,305,143	695,901	212,773	9.2
16 財産収入	85,562	84,366	58,414	68.3
17 寄附金	3,563	3,050	6,679	187.5
18 繰入金	1,816,578	13,729	0	0.0
19 繰越金	280,399	280,399	280,399	100.0
20 諸収入	156,969	68,097	35,312	22.5
21 市債	2,076,930	0	4,000	0.2
合 計	22,012,014	13,883,470	10,736,049	48.8

※ 平成26年度からの繰越事業を含む。

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 議会費	195,073	105,003	100,967	51.8
2 総務費	2,659,660	1,499,823	1,115,403	41.9
3 民生費	6,653,978	3,222,011	2,730,682	41.0
4 衛生費	2,457,355	997,627	831,746	33.8
5 農林水産業費	2,218,116	903,140	575,385	25.9
6 商工費	385,873	271,643	191,991	49.8
7 土木費	1,526,627	680,030	381,242	25.0
8 消防費	1,213,674	874,733	485,984	40.0
9 教育費	1,962,485	1,135,421	808,870	41.2
10 災害復旧費	159,069	19,856	7,660	4.8
11 公債費	2,371,011	1,167,985	1,167,985	49.3
12 諸支出金	203,112	10,901	10,899	5.4
13 予備費	5,981	0	0	0.0
合 計	22,012,014	10,888,173	8,408,814	38.2

※ 平成26年度からの繰越事業を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成27年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は32億4,514万5千円で、9月末現計予算額に対する収入率は46.7%となっています。また、支出済額は30億7,164万円で、9月末現計予算額に対する執行率は44.2%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 国民健康保険税	1,060,388	1,260,802	516,319	48.7
2 使用料及び手数料	100	1,220	201	201.0
3 国庫支出金	1,706,864	1,529,491	1,011,054	59.2
4 療養給付費等交付金	211,718	237,929	88,216	41.7
5 前期高齢者交付金	1,170,356	1,170,357	425,585	36.4
6 県支出金	359,154	249,361	121,885	33.9
7 共同事業交付金	1,766,243	774,203	774,203	43.8
8 財産収入	40	0	0	0.0
9 繰入金	639,481	255,000	255,000	39.9
10 繰越金	26,901	49,002	49,002	182.2
11 諸収入	3,867	3,840	3,680	95.2
合 計	6,945,112	5,531,205	3,245,145	46.7

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	11,894	5,551	5,116	43.0
2 保険給付費	4,098,806	1,961,957	1,960,730	47.8
3 後期高齢者支援金等	643,788	292,640	234,116	36.4
4 前期高齢者納付金等	428	198	160	37.4
5 老人保健拠出金	51	31	31	60.8
6 介護納付金	290,924	145,466	121,222	41.7
7 共同事業拠出金	1,747,035	728,043	728,043	41.7
8 保健事業費	65,996	24,557	19,545	29.6
9 基金積立金	40	0	0	0.0
10 公債費	9,700	48	48	0.5
11 諸支出金	56,450	2,629	2,629	4.7
12 予備費	20,000	0	0	0.0
合 計	6,945,112	3,161,120	3,071,640	44.2

③ 後期高齢者医療特別会計

平成27年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億6,474万7千円で、9月末現計予算額に対する収入率は29.0%となっています。また、支出済額は1億5,817万3千円で、9月末現計予算額に対する執行率は27.8%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 後期高齢者医療保険料	343,194	314,504	162,077	47.2
2 使用料及び手数料	50	51	43	86.0
3 繰入金	222,737	1,000	1,000	0.4
4 諸収入	1,460	1,459	1,459	99.9
5 国庫支出金	784	174	168	21.4
合 計	568,225	317,188	164,747	29.0

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	2,401	1,344	1,275	53.1
2 後期高齢者医療広域連合納付金	563,214	156,703	156,703	27.8
3 諸支出金	2,110	195	195	9.2
4 予備費	500	0	0	0.0
合 計	568,225	158,242	158,173	27.8

④ 介護保険事業特別会計

平成27年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は21億4,730万2千円で、9月末現計予算額に対する収入率は44.7%となっています。また、支出済額は20億2,126万4千円で、9月末現計予算額に対する執行率は42.1%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 保険料	777,909	784,902	354,507	45.6
2 使用料及び手数料	50	169	46	92.0
3 国庫支出金	1,289,305	1,223,968	683,979	53.1
4 支払基金交付金	1,272,518	1,338,385	557,668	43.8
5 県支出金	688,483	673,946	302,175	43.9
6 財産収入	47	0	0	0.0
7 繰入金	700,298	351,812	172,562	24.6
8 繰越金	76,217	76,217	76,217	100.0
9 諸収入	93	208	148	159.1
合 計	4,804,920	4,449,607	2,147,302	44.7

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	108,435	86,148	64,898	59.8
2 保険給付費	4,525,000	1,922,980	1,922,980	42.5
3 地域支援事業費	93,869	37,384	30,820	32.8
4 基金積立金	50,980	0	0	0.0
5 公債費	1	0	0	0.0
6 諸支出金	25,835	2,566	2,566	9.9
7 予備費	800	0	0	0.0
合 計	4,804,920	2,049,078	2,021,264	42.1

⑤ 簡易水道事業特別会計

平成27年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億3,110万7千円で、9月末現計予算額に対する収入率は45.8%となっています。また、支出済額は1億731万1千円で、9月末現計予算額に対する執行率は37.5%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金負担金	1,296	1,296	421	32.5
2 使用料及び手数料	185,053	91,811	88,649	47.9
4 財産収入	174	6	6	3.4
5 繰入金	75,787	40,000	40,000	52.8
6 諸収入	1,781	1,381	1,381	77.5
7 市債	21,500	0	0	0.0
51 繰越金	650	650	650	100.0
合 計	286,241	135,144	131,107	45.8

※ 平成26年度からの繰越事業を含む。

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	114,839	57,333	52,652	45.8
2 建設費	75,340	53,198	7,310	9.7
3 公債費	95,062	47,349	47,349	49.8
4 予備費	1,000	0	0	0.0
合 計	286,241	157,880	107,311	37.5

※ 平成26年度からの繰越事業を含む。

⑥ 農業集落排水事業特別会計

平成27年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は5,223万6千円で、9月末現計予算額に対する収入率は66.5%となっています。また、支出済額は3,739万7千円で、9月末現計予算額に対する執行率は47.6%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	400	400	30	7.5
2 使用料及び手数料	9,408	4,710	4,558	48.4
3 繰入金	68,491	45,000	45,000	65.7
4 繰越金	200	2,642	2,642	1,321.0
5 諸収入	1	6	6	600.0
合 計	78,500	52,758	52,236	66.5

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 農業集落排水事業費	13,777	10,162	5,236	38.0
2 公債費	64,323	32,161	32,161	50.0
3 予備費	400	0	0	0.0
合 計	78,500	42,323	37,397	47.6

⑦ 公共下水道事業特別会計

平成27年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億853万6千円で、9月末現計予算額に対する収入率は64.9%となっています。また、支出済額は7,607万5千円で、9月末現計予算額に対する執行率は45.5%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	1,010	1,100	430	42.6
2 使用料及び手数料	39,970	21,422	20,834	52.1
3 繰入金	120,917	80,000	80,000	66.2
4 繰越金	4,889	7,262	7,262	148.5
5 諸収入	503	10	10	2.0
合 計	167,289	109,794	108,536	64.9

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 下水道事業費	51,612	29,334	18,387	35.6
2 公債費	115,377	57,688	57,688	50.0
3 予備費	300	0	0	0.0
合 計	167,289	87,022	76,075	45.5

3 住民の負担の概況

市財政の中で、市民の皆さんが直接負担するものに市税、負担金、使用料及び手数料があり、これらの財源を自主財源といいます。

自主財源のうち最も大きな比率を占めているのが市税です。平成27年度上半期の市税の収入状況は下記のとおりで、調定額34億2,426万3千円に対して、収入済額が22億9,220万6千円で66.9%の収入率となっています。

(1) 市税の収入状況

科 目	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)
市 民 税	1,184,259	621,210	52.5
固 定 資 産 税	1,992,774	1,432,156	71.9
軽 自 動 車 税	125,759	117,879	93.7
市 た ば こ 税	118,844	118,844	100.0
鉱 産 税	2,627	2,117	80.6
計	3,424,263	2,292,206	66.9

※収入率は小数点第2位を四捨五入。

4 市債及び一時借入金の状況

(1) 市債

市債は、道路改良、学校施設整備や災害復旧事業など一時的に多額の経費を要し、その事業効果が後年度に及ぶものの財源に充てるために借り入れ、後年度の市民に応分の負担を求め一定の割合で償還していく長期の借入金です。

① 一般会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	26年度末 現在高	H27年4月～ 9月末までの 元金償還額	H27年4月～ 9月末までの 借入額	H27年9月末 現在高	構成比
普通債	13,619,568	791,500	791,600	13,619,668	62.6
総務債	164,429	3,961	0	160,468	0.7
衛生債	61,335	2,553	0	58,782	0.3
農林水産債	389,928	51,981	0	337,947	1.6
土木債	1,600,029	158,355	0	1,441,674	6.6
公営住宅債	591,345	39,149	0	552,196	2.5
消防債	439,065	8,191	45,600	476,474	2.2
教育債	2,296,725	71,300	0	2,225,425	10.2
過疎債	8,076,712	456,010	746,000	8,366,702	38.5
災害復旧債	14,932	2,689	0	12,243	0.1
土木債	11,827	2,139	0	9,688	0.1
農林水産債	3,105	550	0	2,555	0.0
その他	8,370,418	253,575	0	8,116,843	37.3
減税補てん債	192,128	14,354	0	177,774	0.8
臨時税収補てん債	49,841	8,996	0	40,845	0.2
臨時財政対策債	8,095,627	228,767	0	7,866,860	36.2
減収補てん債	32,822	1,458	0	31,364	0.1
合 計	22,004,918	1,047,764	791,600	21,748,754	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	26年度末 現在高	H27年4月～ 9月末までの 元金償還額	H27年4月～ 9月末までの 借入額	H27年9月末 現在高	構成比
政府資金	16,490,223	794,505	746,000	16,441,718	75.6
財政融資資金	14,965,852	627,906	746,000	15,083,946	69.3
簡易生命保険資金	1,305,159	139,504		1,165,655	5.4
郵便貯金資金	219,212	27,095		192,117	0.9
地方公共団体金融機構	3,094,889	146,924	45,600	2,993,565	13.8
その他（銀行等）	2,419,806	106,335	0	2,313,471	10.6
合 計	22,004,918	1,047,764	791,600	21,748,754	100.0

② 簡易水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	26年度末 現在高	H27年4月～ 9月末までの 元金償還額	H27年4月～ 9月末までの 借入額	H27年9月末 現在高	構成比
簡易水道事業	908,486	24,877	0	883,609	100.0
合 計	908,486	24,877	0	883,609	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	26年度末 現在高	H27年4月～ 9月末までの 元金償還額	H27年4月～ 9月末までの 借入額	H27年9月末 現在高	構成比
政府資金	784,673	20,432	0	764,241	86.5
財政融資資金	784,673	20,432	0	764,241	86.5
地方公共団体金融機構	123,306	4,192	0	119,114	13.5
その他（銀行等）	507	253	0	254	0.0
合 計	908,486	24,877	0	883,609	100.0

③ 農業集落排水事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	26年度末 現在高	H27年4月～ 9月末までの 元金償還額	H27年4月～ 9月末までの 借入額	H27年9月末 現在高	構成比
農業集落排水事業	453,699	18,003	0	435,696	93.6
過疎対策事業	36,100	6,282	0	29,818	6.4
合 計	489,799	24,285	0	465,514	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	26年度末 現在高	H27年4月～ 9月末までの 元金償還額	H27年4月～ 9月末までの 借入額	H27年9月末 現在高	構成比
政府資金	312,106	16,957	0	295,149	63.4
財政融資資金	312,106	16,957	0	295,149	63.4
地方公共団体金融機構	177,693	7,328	0	170,365	36.6
合 計	489,799	24,285	0	465,514	100.0

④ 公共下水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	26年度末 現在高	H27年4月～ 9月末までの 元金償還額	H27年4月～ 9月末までの 借入額	H27年9月末 現在高	構成比
下水道事業	822,879	21,058	0	801,821	85.2
過疎対策事業	166,616	27,620	0	138,996	14.8
合 計	989,495	48,678	0	940,817	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	26年度末 現在高	H27年4月～ 9月末までの 元金償還額	H27年4月～ 9月末までの 借入額	H27年9月末 現在高	構成比
政府資金	644,192	39,488	0	604,704	64.3
財政融資資金	551,871	36,733	0	515,138	54.8
簡易生命保険資金	92,321	2,755	0	89,566	9.5
地方公共団体金融機構	345,303	9,190	0	336,113	35.7
合 計	989,495	48,678	0	940,817	100.0

(2) 一時借入金

一時借入金は、歳入と歳出が調和を欠いて、一時的に歳計現金が不足を生じる場合の資金繰りとして借り入れるもので、その限度額は予算で定められています。

なお、平成27年度上半期については、一時借入金の借り入れはありません。

5 財産の状況

本市の主な財産（土地、建物、山林、債権、物品、基金等）の状況は、次のとおりです。

（平成27年9月30日現在）

区分	現在高	内 容
土地 （面積）	15,288,614.20 m ²	行政財産 4,744,590.21 m ²
		公用財産 100,040.02 m ²
		公共用財産 4,644,550.19 m ²
		普通財産 10,544,023.99 m ²
建物 （延べ面積）	258,604.53 m ²	行政財産 239,851.14 m ²
		公用財産 15,848.73 m ²
		公共用財産 224,002.41 m ²
		普通財産 18,753.39 m ²
山林	188,764.47 m ³	立木の推定蓄積量 188,764.47 m ³
動産	一式	浮棧橋 一式
物件	5	温泉権 5
有価証券	53,117,200 円	株券（九州電力株式会社ほか） 53,117,200 円
出資による 権利	214,552,950 円	出資金（県農業信用基金協会ほか） 168,853,150 円
		出捐金（県信用保証協会ほか） 45,699,800 円
物品	224 台	公用車 223 台
		旧特攻機 1 台
債権	7,440,000 円	仏壇産業後継者育成確保貸与資金貸付金 7,440,000 円
基金	9,477,916,048 円	積立基金 8,942,465,483 円
		財政調整基金 3,997,244,934 円
		減債基金 211,373,668 円
		ひとづくり基金 17,115,988 円
		地域づくり推進基金 18,706,079 円
		快適環境整備基金 47,837,677 円
		ふるさと振興基金 103,616,832 円
		きばいやんせ南九州市ふるさと基金 17,345,607 円
		平和基金 887,071,602 円
		地域福祉基金 268,685,650 円
		中山間ふるさと・水と土保全基金 15,012,591 円
		団体営土地改良事業基金 6,224,464 円
		公共施設等整備基金 1,341,610,826 円
		学校整備積立基金 800,539,049 円
		川辺高等学校教育振興基金 - 円
		岩崎育英基金 30,000,000 円
		社会教育施設整備基金 745,585,140 円
		青少年剣道振興基金 3,912,099 円
		地域環境整備事業基金 3,225,179 円
		地域の元気臨時交付金基金 - 円
		庁舎建設整備基金 204,976,895 円
		まちづくり支援自動販売機基金 120,405 円
		国民健康保険財政調整基金 37,438,467 円
		介護保険介護給付費準備基金 22,543,484 円
		簡易水道財政調整基金 162,278,847 円
		定額運用基金 535,450,565 円
		土地開発基金 225,435,637 円
		国民健康保険高額療養資金貸付基金 9,000,000 円
		肉用牛特別導入事業基金 52,503,390 円
		乳用牛導入事業基金 36,500,000 円
奨学金貸付基金 212,011,538 円		